

4 質の高い教育を
みんなに8 働きがいも
経済成長も2024年8月21日
イオンディライト株式会社
(証券コード 9787)

イオンディライト、東京本社にて「こども参観日」を開催

イオンディライト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼社長執行役員 グループCEO：濱田和成、以下、「当社」）は、8月9日に東京本社において「こども参観日」を開催しました。当イベントは、従業員のお子さまやお孫さまに家族が働く当社の仕事に親しみを持ってもらい、家族の絆を深める機会とするとともに、ワークライフバランスの重要性を社内に浸透させることを目的に開催したもので、5歳から12歳までの計21名の子どもたちが参加しました。



● 設備計器の測定作業体験



● 社長と手作り名刺を交換



● ドローンの操作体験

当日は、手作りの名刺を用意したお子さまと従業員との名刺交換や、各部署が工夫を凝らした「お仕事体験」、「クイズ大会」など、お子さまに楽しみながら当社のことを知ってもらうための様々な催しが行われました。

「お仕事体験」では、施設管理の現場で行われている計器での測定作業や、金属探知機や無線を使った警備業務、業務用清掃用具を使用した清掃体験など、当社がファシリティマネジメント事業を展開するうえで実際に行っている業務を疑似体験しました。加えて、スマートフォンを用いた検針作業や点検時に使用するドローン、生成AIなど当社が推進するDXもご家族とともに体験しました。

参加したお子さまたちは、「ドローンを初めて体験したけど、思うようなところに動かすことができなかった」「救命の体験での心臓マッサージは、力の加減やスピードがむずかしかった」、「警備の体験では、金属探知機を使ったり、警備の人への無線での報告は緊張したけど面白かった」、「仕事は大変そうだけれど、楽しそう」などといった感想が聞かれました。従業員にとってもお子さまが目を輝かせながら、うれしそうに体験する姿に触れ、活力を得ることで、あらためて自分たちの仕事の意義やワークライフバランスの重要性を再確認する機会となりました。



● スマートフォンを用いた検針体験



● 業務内容に関するクイズ大会



● 資材関連事業で取り扱う段ボールで立体どうぶつを制作

当社は「お客さま、地域社会の環境価値を創造し続けます。」を経営理念に掲げる企業として、これからもお客さま、地域社会に「安全・安心」な施設環境を提供していくために、「こども参観日」などの催しや多様な働き方ができる制度づくりを通じて従業員がワークライフバランスを保ち、働きがいとやりがいを感じられる職場環境の整備に努めてまいります。

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —
イオンディライト株式会社 社長室 広報・IRグループ
TEL：03-6895-3892